

京都大学白浜試験地に植栽した サクラの生育状況

上中 幸治・羽谷 啓造・上中 光子

1. はじめに

京都大学白浜試験地では、設定時から、せき悪地における森林造成に関する研究を目的として導入樹種における適応試験が試みられ、その成果は柴田¹⁾や渡辺ら²⁾によってまとめられている。一方、昭和40(1965)年代半ばから景観造成に関する研究として、導入種を含む、ツバキ、サクラなどによる見本林が設定されて、すでに20数年を経過している。

本報告は、定植後25年経過したサクラの生育状況を取りまとめたものである。なお苗木は京都大学本部試験地よりの接ぎ木苗38品種を次の2カ所に植栽した。

A. 見本林として植栽した林分

B. 県道(和歌山県)沿いに並木としての植栽地

これらの林分において開花期、形態の特徴(樹形、色、花径、花様、弁数、)現存本数、()内は植え付け時の本数、最大胸高直径、最大樹高を調査したものである。花の調査は1996年春に行った。なお、品種の同定できなかったものについては番号を囲った。また、県道沿並木の植え付けにあたり御協力をいただいた和歌山県の担当者、さらにまとめるにあたり御助言をいただいた大畠誠一教授に厚くお礼申しあげる。

2. 植栽地の林況

A. 植栽地(図-1)

見本林の設定は第10林班ろ小班で、北面に位置し、標高80~100mの地点で、傾斜は32~40度である。植栽年度昭和47(1972)年、面積0.21ha

B. 植栽地(図-2)

3.6.9.10.11林班の県道沿いで、路肩より5m下の法面に間隔6mの計画で植栽した。植栽年度はA植栽地と同期である。

品種は、松月10本、普賢象50本、関山51本、染井吉野15本、紅山桜10本の5種136本である。

3. 調査結果

A. B植栽地の調査結果を下記に列記した。

1. 福祿寿 4月中下旬、直立、淡紅色、花径4.5~5.2cm、八重、花卉15~20枚、4本、(ふくろくじゅ) (4本)、胸高直径19.2cm、樹高10.00m
2. 平野 4月上旬、直立、白色から淡桃色、八重、3本、(6本)、胸高直径7.0cm、(ひらの) 樹高4.50m
3. 衣笠 4月中旬、直立、白色から淡桃色、一重、3本、(6本)、胸高直径18.0cm、(きぬがさ) 樹高7.40m
4. 牡丹 4月中旬、直立、淡紅白色、花径4~4.5cm、八重、花卉12~15枚、5本、

- (ばたん) (12本), 胸高直径8.1cm, 樹高6.20m
5. 紅虎の尾 (べにとらのお) 4月中下旬, 直立, 紅色, 花径4.5~5cm, 一重, 花卉5枚, 1本, (1本), 胸高直径8.0cm, 樹高3.80m
7. 有明 (ありあけ) 4月中下旬, 白色から淡紅色, 花径4~4.5cm, 八重, 花卉5~10枚, 10本, (14本), 胸高直径17.0cm, 樹高6.50m
8. 松月 (しょうげつ) 4月下旬, 傘状, 淡紅色外花卉は帯紅色内花卉は白色, 花径4.5~5cm, 八重, 花卉23~35枚, 6本, (27本), 胸高直径30.7cm, 樹高12.00m
9. 塩釜 (しおがま) 4月下旬, 直立, 外側淡紅内側白色, 八重, 花卉40枚, 3本, (10本), 胸高直径8.6cm, 樹高7.50m
10. 天の川 (あまのがわ) 4月下旬, 箒状, 淡紅色紅暈がある, 花径4~4.5cm, 八重, 花卉15枚, 10本, (15本), 胸高直径12.5cm, 樹高10.00m
11. 高台寺 (こうだいじ) 4月中旬, ピンクがかった白色, 八重, 花卉5~10枚, 9本, (14本), 胸高直径9.0cm, 樹高6.50m
12. 作並菊 (さくなみぎく) 4月中旬, 箒状, 淡紅色, 花径3.6cm, 八重, 花卉39~45枚, 1本, (1本), 胸高直径14.5cm, 樹高8.90m
13. 普賢象 (ふげんぞう) 4月下旬, 淡紅色後に淡灰白色になる, 花径4~5cm, 八重, 花卉30~35枚, 21本, (50本), 胸高直径27.0cm, 樹高11.00m
14. 大提灯 (おおちょうちん) 4月中下旬, 直立, 白色から淡桃色, 花径5~6cm, 八重, 花卉5~10枚, 6本, (10本), 胸高直径12.5cm, 樹高6.20m
15. 菊桜 (きくざくら) 4月下旬, 直立, 淡紅色, 花径2.5~3.7cm, キク咲き, 花卉125枚, 1本, (1本), 胸高直径7.5cm, 樹高5.40m
16. 関山 (かんざん) 4月下旬, 直立, 濃紅色, 花径5~6cm, 八重, 花卉40~50枚, 30本, (51本), 胸高直径28cm, 樹高11.00m
18. 琴平 (ことひら) 4月中旬, 直立, 白色から淡桃色, 花径3.2cm, 八重, 花卉20~25枚, 8本, (11本), 胸高直径16.5cm, 樹高8.50m
19. 野々宮 (ののみや) 4月中旬, 淡紅白色, 花径4.5~5cm, 一重, 花卉5~7枚, 6本, (8本), 胸高直径19.5cm, 樹高6.80m
20. 牡丹桜 (ばたんざくら) 4月中旬, 直立, ほんのりピンクの白色, 花径5cm, 八重, 花卉15枚, 1本, (1本), 胸高直径9.0cm, 樹高5.70m
23. 八重曙 (やえあけぼの) 4月下旬, 直立, 淡紅色部分的に濃淡がある, 花径3.8~4cm, 八重, 花卉12~14枚, 3本, (5本), 胸高直径9.0cm, 樹高6.00m
24. 法輪寺 (ほうりんじ) 4月中下旬, 淡紅色外花卉ほど紅が濃い, 花径, 4~5cm, 八重, 花卉15~20枚, 2本, (3本), 胸高直径15.0cm, 樹高8.40m
25. 便殿 (べんでん) 4月中旬, 直立, 淡紅色, 花径3.5cm, 一重, 花卉5枚, 4本, (4本), 胸高直径, 23.0cm, 樹高6.80m
26. 二段桜 () 4月中旬, 直立, 淡紅色, 1本, (1本) 胸高直径7.5cm, 樹高5.50m
29. 蓬萊山 (ほうらいさん) 4月中旬, 直立, 白, 半八重, 3本, (5本), 胸高直径5.0cm, 樹高4.50m
30. 金剛山 (こんごうさん) 4月中下旬, 直立, 淡紅色, 花径5~6cm, 一重, 花卉5枚, 2本, (2本), 胸高直径13.4cm, 樹高7.80m
32. 祇女桜 4月中下旬, 直立, 淡紅色, 花径3.2~3.5cm, 八重, 花卉12~14枚, 1本

- (ぎじょざくら) (2本), 胸高直径13.1cm, 樹高7.00m
33. 糸括 (いとくくり) (1本), 胸高直径4.2cm, 樹高4.80m
34. 永源寺房桜 (えいげんじふさざくら) (2本), 胸高直径11.0cm, 樹高6.30m
35. 香桜 () (2本), 胸高直径14.2cm, 樹高6.50m
36. 御衣黄 (ぎょいこう) (3本), 胸高直径22.0cm, 樹高9.30m
37. 江戸 (えど) (3本), 胸高直径11.0cm, 樹高4.60m
39. 染井吉野 (そめいよしの) (15本), 胸高直径24.0cm, 樹高8.50m
41. 泰山府君 (たいざんふくん) (8本), 胸高直径10.5cm, 樹高6.00m
43. 白普賢象 (しろふげんぞう) (1本)
44. 平野撫子 (ひらのなでしこ) (9本), 胸高直径13.4cm, 樹高6.50m
45. 紅山桜 (べにやまざくら) (20本), 胸高直径18.7cm, 樹高10.30m
46. 奈良八重桜 (ならやえざくら) (1本), 胸高直径7.2cm, 樹高7.00m
47. 朱雀 (しゅじゃく) (2本), 胸高直径16.0cm, 樹高8.80m
49. 紅下重 () (1本), 胸高直径5.2cm, 樹高6.00m

まとめ

以上, A及びB植栽地の調査結果をまとめたものである。
花は, 染井吉野(4月上旬)から八重咲きの関山, 普賢象(4月中旬~下旬)にかけて開花して
る。また樹高はA植栽地は地形が複雑で比較的土壌が浅くB植栽地に比べて生長が悪い。

引用文献および参考書

- 1) 柴田信男・小倉政市・上中幸治・大橋照夫(1961)モリシマアカシアの造林法について。日林関支講 11. 38-39.
- 2) 渡辺弘之・上中幸治・羽谷啓造・那須孝治(1978)京都大学白浜試験地植栽のアカシア類の生育。京大演集報。13. 53-66.
- 3) 吉川勝好・高麗賀美(1976)花木・庭木I. 399pp. 文研出版. 東京.
- 4) 林弥栄・戸井田道三(1975)さくら百花. 144pp. 平凡社. 東京.
- 5) 相賀徹夫(1988)園芸植物大事典II. 614pp. 小学館. 東京.
- 6) ガーデンライフ農耕と園芸(1970)総合種苗ガイド2花木編. 274pp. 誠文堂新光社. 東京.

